

IV章 福祉部門

地域福祉室は、東部保健所管内の町村（姫島村及び日出町）において、生活保護業務、生活困窮者自立支援業務、母子父子寡婦福祉業務、児童措置費負担金徴収事務等を実施している。

また、別府市、杵築市、国東市を加えた管内全体における民生委員・児童委員の更新事務及び研修等も担当している。

1 生活保護の状況

生活保護の実施状況は表(1)のとおりである。保護率は8.45‰（パーミル）で、去年同期と比べて0.05ポイントの減となった。

また、世帯類型別の状況は表(2)のとおりであり、高齢者世帯が最も多くなっている。

地域福祉室では、町村役場や民生委員、医療機関等と連携しながら、各世帯の状況に応じた支援を行うなど制度の適正な実施に努めている。特に就労可能な世帯については、ハローワーク等と連携して就労支援の充実を図るなど自立の助長に努めている。

(1) 生活保護実施状況

令和7年4月1日現在

区分 町村名	世帯数 (世帯)	人口 (A) (人)	被保護 世帯数 (世帯)	被保護 人員 (B) (人)	保護率 (B)／(A) (%)	医療扶助 人員 (C) (人)	医療 扶助率 (C)／(B) (%)	介護扶助 人員 (D) (人)	介護 扶助率 (D)／(B) (%)
姫 島 村	798	1,510	9	10	6.62	10	100.00	3	30.00
日 出 町	11,438	27,224	200	233	8.55	198	84.97	71	30.47
合 計	12,236	28,734	209	243	8.45	208	85.59	74	30.45
大 分 県 計	498,309	1,085,198	15,182	17,917	16.51	15,828	88.34	4,596	25.65

資料：地域福祉室調べ

(標準化様式表 97)

注1：被保護世帯数等は、令和7年3月分福祉行政報告例による。

注2：世帯数及び人口は、令和6年10月1日現在の推計人口による。

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

令和7年4月1日現在（単位：世帯）

区分 町村名	世帯類型別(世帯)					計
	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯	
姫 島 村	8	—	—	1	—	9
日 出 町	138	6	15	28	12	199
合 計	146	6	15	29	12	208
大 分 県 計	9,629	370	1,783	1,212	2,061	15,055

資料：地域福祉室調べ

(標準化様式表 98)

注：令和7年3月分被保護者調査による。（停止世帯を除く）

2 生活困窮者自立支援事業の状況

生活保護に至る前の段階で、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を対象に、ワンストップ型の相談窓口を設け、個別的就業継続的な支援を行っている。

本事業は、日出町社会福祉協議会及び姫島村社会福祉協議会への委託により実施しており、ケースに応じてハローワークやグリーンコープ生協おおいた等の関係機関とも連携しながら自立に向けた支援プランを策定するとともに、個別支援を実施するなど、相談者の生活再建支援に努めている。

(1) 新規相談受付及び自立支援プラン作成件数

令和6年度累計（単位：件）

区分 町村名	新規相談 受付	新規プラン 作成	備 考
姫 島 村	-	-	
日 出 町	69	9	自立支援調整会議を月1回(計12回)開催
合 計	69	9	

資料：地域福祉室調べ

3 民生委員・児童委員等の状況

管内市町村の民生委員・児童委員数は下表のとおりであり、地域における要支援者への相談対応や助言、その他の支援を行っている。

地域福祉室では、3年に1度の一斉改選時に委嘱状の伝達や研修会を実施している。

(1) 民生委員・児童委員等の状況

令和7年4月1日現在（単位：世帯、人）

内容 市町村名	管 内 計	別 府 市	杵 築 市	国 東 市	姫 島 村	日 出 町
世 帯 数	91,482	55,689	11,736	11,821	798	11,438
民生委員・児童委員数	481	220	81	109	8	63
主任児童委員数(再掲)	48	23	10	9	1	5

資料：福祉保健企画課（福祉行政報告例）調べ

（標準化様式表 70）

注：世帯数は、令和6年10月1日現在の推計人口による。

4 障がい者（児）福祉の状況

管内市町村における身体障害者手帳の交付状況等は表（１）のとおりであり、肢体不自由の方が全体の半数以上を占めている。

また、療育手帳の交付状況等は表（２）のとおりとなっている。

なお、障がい者（児）への障害福祉サービスの提供やその他の支援は、市町村が実施主体となっており、県は市町村や関係機関との連絡調整等を行っている。

（１）身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

令和 7 年 3 月 31 日現在（単位：人）

区分 市町村名	合 計		視 覚		聴 覚 平 衡		音 声 言 語		肢 体		内 部		身体障害者 相 談 員
			障 が い	障 が い	そ しゃ く 障 が い	不 自 由	障 が い	障 が い					
別 府 市	5,645	(84)	407	(1)	446	(12)	91	(-)	3,024	(49)	1,677	(22)	12
杵 築 市	1,348	(18)	75	(-)	173	(-)	11	(-)	649	(13)	440	(5)	4
国 東 市	1,898	(18)	90	(1)	246	(3)	17	(-)	959	(10)	586	(4)	4
姫 島 村	103	(2)	4	(-)	29	(1)	2	(-)	34	(1)	34	(-)	1
日 出 町	1,201	(27)	54	(-)	89	(6)	8	(-)	681	(12)	369	(9)	3
管 内 計	10,195	(149)	630	(2)	983	(22)	129	(-)	5,347	(85)	3,106	(40)	24

資料：市町村調べ

（標準化様式表 64）

注：（ ）内は、身体障がい児（再掲）となる。

（２）療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

令和 7 年 3 月 31 日現在（単位：人）

区分 市町村名	計			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相 談 員
	A	B	計	A	B	計	A	B	計	
別 府 市	408	821	1,229	346	590	936	62	231	293	4
杵 築 市	130	211	341	123	147	270	7	64	71	2
国 東 市	69	224	293	57	176	233	12	48	60	2
姫 島 村	5	12	17	5	12	17	-	-	-	-
日 出 町	89	179	268	72	132	204	17	47	64	1
管 内 計	701	1,447	2,148	603	1,057	1,660	98	390	488	9

資料：市町村調べ

（標準化様式表 65）

注：A＝重度 B＝中軽度

5 介護保険の状況

管内市町村における要介護認定者数は表（１）のとおりであり、要介護度別の数では要介護 1 が最も多く、次いで要介護 2、要介護 4 の順となっている。

また、介護保険サービスの受給状況は表（２）のとおり、介護保険サービスを提供する事業所等の数は表（３）及び表（４）のとおりとなっている。

なお、介護保険サービスの実施主体は市町村であり、事業所等の指定や更新は県又は市町村が行っている。

(1) 要介護認定者数

令和7年3月31日現在(単位:人)

区分 市町村名	合 計	要 支 援 1	要 支 援 2	要 介 護 1	要 介 護 2	要 介 護 3	要 介 護 4	要 介 護 5
別府市	7,426	749	785	1,837	1,300	886	1,106	763
杵築市	1,661	91	109	426	295	245	311	184
国東市	1,830	277	285	375	221	208	301	163
姫島村	119	10	14	39	13	20	18	5
日出町	1,301	160	135	333	217	160	172	124
管内計	12,337	1,287	1,328	3,010	2,046	1,519	1,908	1,239

資料:高齢者福祉課調べ

(標準化様式表 66)

(2) 介護保険サービス受給状況

令和7年1月利用分(単位:人)

区分 市町村名	居宅介護(介護予防)サービス受給者内訳							
	要 支 援 1	要 支 援 2	要 介 護 1	要 介 護 2	要 介 護 3	要 介 護 4	要 介 護 5	合 計
別府市	361	484	1,470	1,011	605	580	360	4,871
杵築市	56	94	348	231	129	115	61	1,034
国東市	138	207	273	121	86	71	28	924
姫島村	5	8	29	11	9	3	1	66
日出町	90	87	274	176	90	84	42	843
管内計	650	880	2,394	1,550	919	853	492	7,738

区分 市町村名	地域密着型(介護予防)サービス受給者内訳								施設介護サービス受給者内訳			
	要 支 援 1	要 支 援 2	要 介 護 1	要 介 護 2	要 介 護 3	要 介 護 4	要 介 護 5	合 計	福 介 社 護 施 老 設 人	保 介 健 護 施 老 設 人	介 護 医 療 院	合 計
別府市	5	4	226	192	132	146	111	816	393	347	172	912
杵築市	1	1	30	36	21	25	22	136	235	133	45	413
国東市	5	12	81	36	23	24	33	214	237	191	58	486
姫島村	1	-	16	6	13	8	5	49	5	4	1	10
日出町	5	4	62	40	27	21	6	165	84	143	9	236
管内計	17	21	415	310	216	224	177	1,380	954	818	285	2,057

資料:高齢者福祉課調べ(令和7年3月末時点の速報値)

(標準化様式表 67)

注:施設介護サービス受給者については、同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、利用施設ごとにそれぞれ受給者を1人と計上しているため、各施設の合算と受給者総数は一致しない。

(3) 指定居宅サービス事業所等の数

令和7年4月1日現在(単位:ヶ所)

区分	市町村名	管内計	別府市	杵築市	国東市	姫島村	日出町
訪問介護		82	55	9	6	1	11
訪問入浴介護		2	1	-	1	-	-
訪問看護		141	91	11	22	2	15
訪問リハビリテーション		57	35	5	10	2	5
居宅療養管理指導		284	182	32	39	2	29
通所介護		66	50	6	1	1	8
通所リハビリテーション		28	13	4	7	-	4
短期入所生活介護		27	13	5	4	1	4
短期入所療養介護		21	9	4	4	1	3
特定施設入所者生活介護		17	10	4	2	-	1
福祉用具貸与		10	6	1	1	1	1
特定福祉用具販売		8	5	1	1	-	1
居宅介護支援		77	48	9	11	1	8
介護予防訪問入浴介護		2	1	-	1	-	-
介護予防訪問看護		139	89	11	22	2	15
介護予防訪問リハビリテーション		56	34	5	10	2	5
介護予防居宅療養管理指導		282	180	32	39	2	29
介護予防通所リハビリテーション		29	14	4	7	-	4
介護予防短期入所生活介護		26	12	5	4	1	4
介護予防短期入所療養介護		21	9	4	4	1	3
介護予防特定施設入所者生活介護		16	10	3	2	-	1
介護予防福祉用具貸与		10	6	1	1	1	1
特定介護予防福祉用具販売		8	5	1	1	-	1
地域包括支援センター		11	7	1	1	1	1
指定件数		1,420	885	158	201	22	154
介護老人福祉施設		19	9	5	4	-	1
介護老人保健施設		14	5	3	3	-	3
介護医療院		9	6	1	1	1	-
施設数計		42	20	9	8	1	4

資料: 高齢者福祉課調べ

(標準化様式表 69)

(4) 指定地域密着型サービス事業所等の数

令和7年4月1日現在(単位:ヶ所)

区分	市町村名	管内計	別府市	杵築市	国東市	姫島村	日出町
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		4	4	-	-	-	-
夜間対応型訪問介護		-	-	-	-	-	-
認知症対応型通所介護		8	2	3	2	1	-
小規模多機能型居宅介護		11	4	2	3	-	2
認知症対応型共同生活介護		23	13	3	4	1	2
地域密着型特定施設入居者生活介護		-	-	-	-	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		8	5	-	2	1	-
看護小規模多機能型居宅介護		3	2	1	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護		8	2	3	2	1	-
介護予防小規模多機能型居宅介護		11	4	2	3	-	2
介護予防認知症対応型共同生活介護		23	13	3	4	1	2
介護予防支援		27	8	9	3	1	6
地域密着型通所介護		24	15	1	3	1	4
指定件数		150	72	27	26	7	18

資料: 高齢者福祉課調べ

(標準化様式表 69)

V章 調査研究・学会発表実績

1 東部保健所

令和6年度

種 別	著作名(発表者名) 全員氏名(記載順)	題目・論旨 (担当課名)
第47回 大分県 看護研究 学会	○楠崎 妙 後藤 芳子 山田 葵 上野 由紀 野田 礼子 清水 久美恵	題目：外国人留学生結核患者の療養支援～大学との連携を通じた支援の実際～ 論旨：当保健所では外国人留学生結核患者の支援のため、大学等関係機関と連携して療養支援に取り組んでいる。連携の効果と課題を明らかにし、効果的な連携体制を構築するために必要な要素について考察したので報告した。 (地域保健課)
第70回 大分県 公衆衛生 学会 (誌上)	○野田 礼子 山田 葵 楠崎 妙 上野 由紀 清水 久美恵 糸長 伸能	題目：感染症につよいまちづくりを目指した取組～感染管理認定看護師との協働を通して～ 論旨：当保健所では感染管理認定看護師と協働し地域の感染症対応力の向上に向けて取り組んでいる。その取組と効果を振り返り、保健所が果たした役割について考察したので報告した。 (地域保健課)
第70回 大分県 公衆衛生 学会	○神田 知子 市原 恭子 児玉 朋子 野田 礼子 秦 桂子 清水 久美恵 糸長 伸能	題目：東部圏域の災害対策強化における保健所の役割～災害時受援・応援体制整備の取組を通して～ 論旨：東部圏域の5市町村で、災害時受援マップを作成し、その成果を踏まえ圏域内市町村ごとに開催する保健事業連絡会を活用し、東部圏域の災害時受援・応援体制整備につなげた。取組を通じた東部圏域の災害対策強化における保健所の役割について考察したので報告した。 (健康安全企画課)

2 国東保健部

令和6年度

種 別	著作名(発表者名) 全員氏名(記載順)	題目・論旨 (担当課名)
第70回 大分県 公衆衛生 学会	○後藤 彩夏 上野 真穂 吉原 喬樹 齋藤 百有子 秦 桂子	題目：青年期に慢性消化器疾患と診断された児をもつ 母親への支援から見えた保健師の役割 論旨：R5からR6に小児慢性特定疾病新規申請があつた青年期の児への対応を振り返り、「母の思いの傾聴、整理」「地域で患児・家族を孤立させない」「将来像の模索を支援」の視点で保健師の支援の方向性を検討し、報告した。 (地域保健課)